

杉神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の勧請年月は不詳であるが、社殿の縁起書並びに古老の口碑などによれば、第54代仁明天王嘉祥2年(849)の頃、肥後国官幣大社阿蘇神社から、御分霊として阿蘇津彦命、阿蘇津姫命を元阿蘇村の西端字(宮床)に勧請したものと伝えられている。

その後正長元年9月15日神怒あり、宮殿鳴動して焼失する。祝部神慮を伺い、この地から東方約14、5丁の現在地杉林の中に、移転奉戴し阿蘇宮と称した。

地名の阿蘇村も祭神に因んで名付けたという。今は阿蘇の阿が安に変わり村名になったという。

又、往古は九門の庄(公文の庄ともあり)の総社であり、杉大明神・姫大明神・明頭大明神といわれて来た。即ち姫大明神とは天鈿女命、明頭大明神とは天手力男命であり、共に天の岩戸別の際の御神徳著しい大神であるので、毎年9月15日の祭日には古事に習い、神慮を慰めまつる為の巫女神楽を奏上する古式がある。

現在の祭神、大己貴神・少彦名神は往古氏子内に悪疫が流行し、数年にわたり村人が怯えたので、「医薬禁圧の法」を教えた御神徳を尊び鎮護の為合祀したが、年代を経て主神と変更したものである。

明治4年村社に列せられ杉神社と改称した。惜しまれることは元禄13年再度社殿の火災により古書物総て烏有に帰したことである。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 15052

神社名 杉神社(スギジンジャ)

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒707-0053 美作市安蘇686

電話番号

FAX番号

駐車場 無

御祭神 大己貴命, 天鈿女命, 少彦名命, 天手力男命

御神徳 医薬

主な祭典 7月31日: 夏祭
体育の日: 秋祭

宮司宅電話

URL

e-mail

特記事項

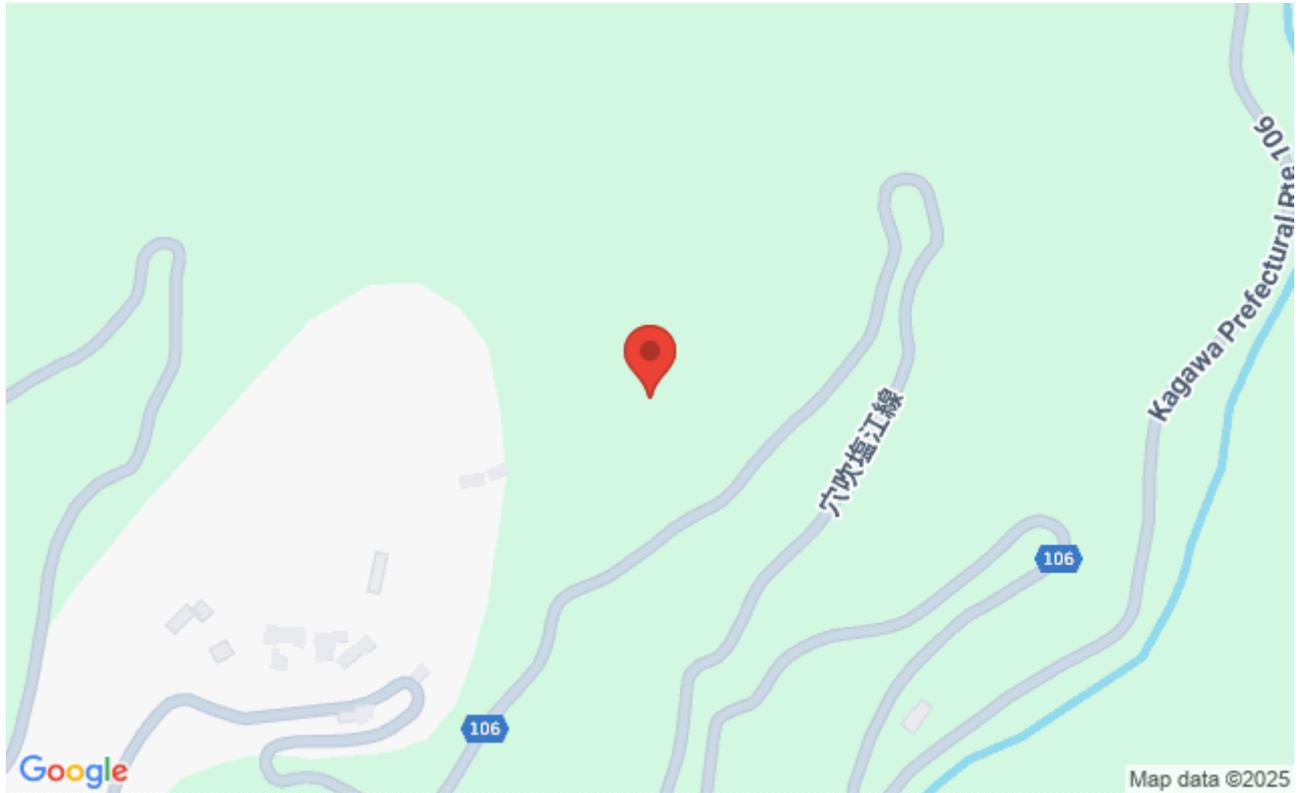
氏子地域

美作市（安蘇、下山、中河内、鳥淵）

交通アクセス

宇野バス岡山－林野線（国道374号）で英田町から美作町に入り、「檜村」バス停から国道沿いの吉野川に「東郷橋」を渡って三叉路を北へ約500mの山裾

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho